

3.2.10. 題目 県内工業用水の分析結果

(第3報)

隼人日当山町河川水調査

鯉島 昭

〔概要〕

昭和29年度に於て県内の主な河川水の調査を終へたがここには本年度隼人日当山町の依頼により同町内を流れる天降川及支流、灌漑用水路等の13箇所の水質試験を行ったのでその結果を報告する。(採取場所は図面参照)

〔成果〕

No.	採取場所	PH	蒸発 残渣	全 硬度	永久 硬度	鉄	クロ ール	SO ₄	SiO ₂
1	隼人屋場	6.6	231	2.2	—	0.41	14.1	9.1	—
2	人家井戸	6.5	412	6.3	5.6	0.10	51.5	15.3	38.2
3	〃	6.6	254	3.3	3.1	0.05	61.7	8.0	45.0
4	灌漑用水	6.8	138	2.4	2.1	0.05	13.1	7.1	51.7
5	〃	6.8	146	2.8	2.2	0.32	13.8	7.0	45.0
6	天降川	6.8	188	2.9	2.5	0.10	12.1	7.3	38.3
7	霧島川	6.5	221	4.3	3.0	0.10	9.58	11.6	38.3
8	灌漑用水 取入口	6.8	173	2.7	2.4	0.08	13.5	6.5	40.0
9	新発電所	6.8	153	2.6	2.0	0.35	13.5	6.5	45.0
10	妙見	6.7	117	2.9	1.1	0.05	13.8	7.0	40.0
11	中津川	6.5	152	2.8	2.0	0.06	10.3	4.2	40.0
12	安楽湧水	6.7	187	1.8	1.1	0.05	10.3	5.1	40.0
13	手籠川	6.8	207	1.9	1.6	0.20	11.4	3.9	41.6

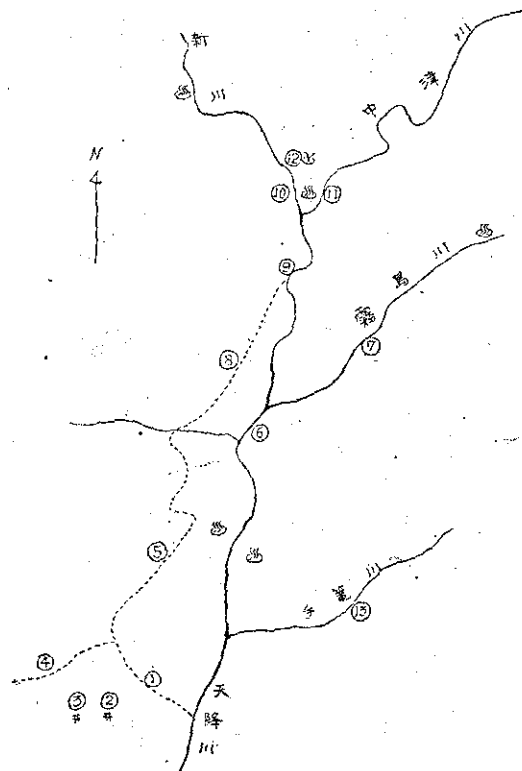
〔考察〕

1. 本流支流共に SO₄ が特に多い。之は流域に硫黄泉及明礬泉が多く散在する為と考へられる。
2. 人家井戸に SO₄ 及クロールイオンが特に多いのは畠に施した肥料の影響と考へられる。
3. 鉄分は一般に多い。

(備考)

蒸発残渣、鉄、クロール、SO₄、SiO₂ は P.P.m.
硬度はドイツ硬度

隼人日当山町附近見取図



3.2.11. 題目 パルプ工業废水についての調査報告

黒川達爾雄

(鹿兒島県議会水産商工民生委員
パルプ工場視察第二班)

〔要旨〕

本県内特に鹿兒島市内にパルプ工場を誘致する事について、賛否両論があり、前者は工場誘致に伴う直接間接の受益面、後者は廃水による水質汚濁→水産物への悪影響による受損面をとりあげての論である。両者ともそれぞれの立場の資料がある様であるが、そのまゝでは受取りかねる点もある。そこで、水産商工民生委員会は独自の立場で調査を行い、対処方針を掲げる事となつた。調査は二個班に分れて行われた。

筆者は第二班員としてこの調査に従事したが、調査結果中公表して差支えないと思われる点はこの種の記録としてもとめておく事が必要であると考えたので、その概要を報告する。尚調査の方法としてはパルプ工場4工場について各工場並びに関係県市議会を訪ね、工場廃水についての諸問題及び工場誘致が地元にもたらした損益面を調べた。又農林省下関水産講習所を訪ね、意見を求